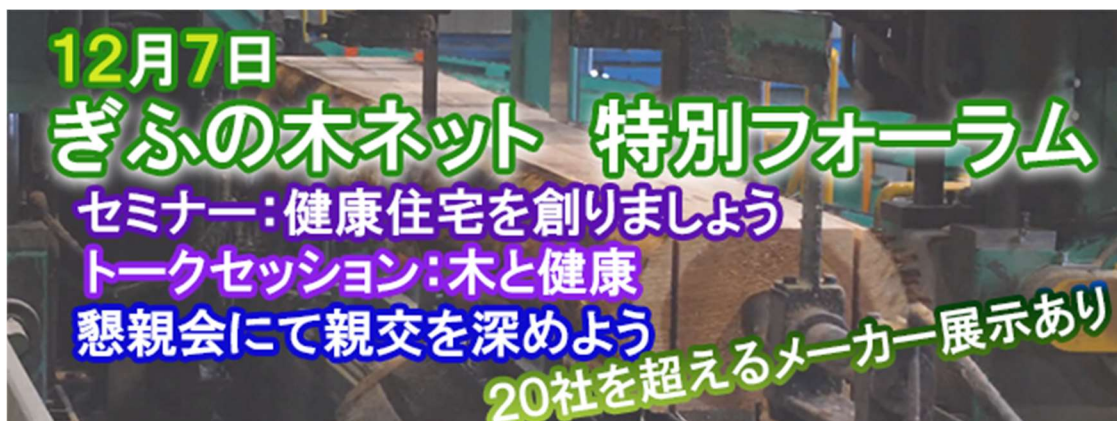


件名:

FW: メールタイトル'ぎふの木ネット メルマガ 53 本配信'送信完了のご連絡



ぎふの木ネットメルマガ No.53

今月号の インデックス はこちら

12月7日フォーラムを開催いたします

会長からの挨拶

ぎふの木ネット空き家問題にチャレンジ いよいよ始動

12月7日 フォーラムを開催いたします

12月7日にフォーラムを開催します。

1部では先生方に 森林・住宅・健康 についてセミナーをしていただく貴重機会となります。



星 旦二 先生

東京都立大学 名誉教授、放送大学 客員教授

研究テーマは生涯現役研究、健康規定要因に関する研究。生活習慣と健康に関する研究。専門は公衆衛生学、健康政策学、予防医学。

光永 徹 先生

岐阜大学応用生物科学部 教授（学部長）応用生命科学課程 天然物利用化学研究室

植物から人間の体に良い薬効成分を取り出し、その成分と生理機能を研究している。特に香気性の高いヒノキ科木材香気成分が抗肥満・抗ストレ



ス・抗不安さらにはアルツハイマー型認知症改善

への効果を動物実験を通して研究している。

2部は皆様との懇親会を企画しております。皆様との交流を図りたいと思いますので、ぜひスケジュールの確保をお願いします。

現在！！参加受付中！！

参加申込書はこちら ⇒ [フォーラム申込書.pdf](#)

WEB申し込みはこちら ⇒ [専用申込みフォーム](#)

<開催内容>

日 時：12月7日（木）

第一部 特別フォーラム 15：00～

第二部 懇親会 17：30～

受 付：14：30～

場 所：岐阜グランドホテル 西館2F「月の間・花の間」

内 容：

第一部

講演1 『ビジネス協定は小さく産んで大きく育てる』

FOREST MEDIA WORKS Inc.

CEO 榎崎達也様

講演2 『健康住宅を創りましょう』

東京都立大学名誉教授、放送大学 客員教授

星 先生

トークセッション 【木と健康】

東京都立大学名誉教授、放送大学 客員教授

星 先生

岐阜大学応用生物科学部 教授（学部長）

応用生命科学課程 天然物利用化学研究室

光永 先生

第二部 懇親会



ポイント①

エネルギー と 健康 がテーマ
(脱炭素化達成のための動機づけ)

ポイント②

脱炭素化としての課題解決に向けたプラン

ポイント③

メーカー展示にて商品を確認

ポイント④

空き家問題等の専門部会等のご案内

ポイント⑤

懇親会にて講師の先生や、メーカー各社、そして会員同士の情報交換

新しいビジネスチャンスのきっかけを
岐阜の木で地方や業界を活性化したいと存じます。
何卒よろしくお願いいたします。



工務店さん百花繚乱 シリーズ8

高級住宅 好調



今回の訪問先は恵那を中心に活動されてみえるAハウジングさん。

社員さん25名ほどで、住宅、分譲、非住宅、更に不動産販売まで含め東農から岐阜エリア一部愛知迄、アグレッシブな経営をされています。

娘婿さんの専務さんも後継者としてぎふの木ネット協議会の取り組みにも積極的に参加いただいています。



半年ぐらい前から分譲の引き合いが減った半面、高級住宅の動きは堅調であるとのお話しでした。中津川エリアの15区画くらいの現場を見学させていただきましたが、2/3くらいは既に建っており残りの区画はじっくり販売していくとの意向。



平屋のモデルハウス・・・なんと当日販売

同じ中津川エリアに平屋のモデルハウスも展開されておりこちらは好調みたい。私たちの前で担当の部長さんが電話を受けておられ、なんと**その日に契約が成立したという事でビックリしました。**



内外装にも杉を多用されており又床はムクのナラフローリング、キッチン等に1枚板の栗のカウンターをつけられておりテーブルも同じく栗の中八ギで作られていました。

壁も漆喰に木粉を混ぜて塗られておりお施主さんが一目で他社との差別化を感じられそう。こだわりとして押入の中には桐が貼ってあり、フトンなどの乾燥にも心配り。窓も樹脂サッシで、エアコン1台で空調が可能でこれも平屋ならではのメリットか？



(おしゃれな門柱) 鉄筋を利用し中に石を入れただけの門柱、手間もコストもそれほどでなく、又鉄が錆びたりするのも経年変化の味の一つという感性。おしゃれ且つローコスト新しい潮流か？



最近倉庫などの引き合いが多く、今迄はY S S等のシステム鉄骨建築等を利用して見ましたが、今後木質化も考えておられ、できれば協議会として木でつくったシステム建築を考えて欲しいとの要望もありました。

Y S Sのホームページで確認した所メリットとして

- 設計、施工の一貫サポート。
アフターケアまで全部おまかせ。
- **短納期_低コストで最大限の理想を叶えます**
- **大空間、大容量で思い通りのレイアウト**

こんな点が挙げられています。

これを木造でやっていければメリットは多そうです。

簡単では無いと思いますが、トライする価値はありそう。



構造設計士等のプロチームを結成して取り組んでいく事が需要に対し解決する道筋を創る。

まさしくぎふの木ネットのミッションかと存じます。先般、県への要望の中にも 公共建築

物、民間非住宅建築物への木材利用の拡大として

- **建築物の標準化と資材の規格化による流通の効率化や低コスト化資材を実現するパッケージの開発支援**

という項目を盛り込みました。

まさしく現場での必要性を痛感しました。

UP! 〈ぎふの木ネットの大きなチャレンジいよいよ始動〉

社会課題への解決をビジネス化する。言うは易し行うは難し。しかしチャレンジしなければ進みません。

今後、社会問題化する 空き家問題 です。

現在、国内に850万戸位の空き家が存在しますが2033年つまり10年後に2,000万戸位に増加する予測。つまり3軒に1件が空き家になりそうです。

今すべきこと

- 空き家にしない予防
- 現在の空き家の利用 あるいは 処分



こうした事に対しプロジェクトチームが発足し、コンサルタント等も入りいよいよ11月10日にキックオフミーティングが開かれます。

参加予定団体は 岐阜放送様、十六銀行様、大垣共立銀行様、岐阜県（林政部様、都市建築部様）、一般社団法人ハウスサポート様、ぎふの木ネット協議会 他

まずは専門部会からスタートして、着実にゴールに近づきたいと考えています。

東海地区新設住宅着工統計

【中部地区新設住宅着工統計】

2023年9月	総数	前年比	一昨年比	持家	前年比	一昨年比
愛知	4,667	98.2%	94.6%	1,429	97.3%	88.0%
岐阜	953	81.3%	89.0%	505	90.0%	71.7%
三重	908	87.2%	95.5%	366	98.1%	94.0%
静岡	1,575	117.2%	113.1%	764	96.8%	94.7%
東海四県計	8,103	97.5%	97.1%	3,064	96.0%	86.9%
名古屋	2,178	112.9%	105.2%	316	112.9%	98.8%

【ひとこと】

2023年9月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比6.8%の減少となりました。

新設住宅着工数は68,941戸です。

利用関係別で見ますと、

持家87.7%、貸家97.1%、分譲住宅92.7%（うち分譲マンション97.2%、分譲戸建89.6%）です。

また、東海四県（愛知、岐阜、三重、静岡）では
総数99.5%、持家95.0%、貸家97.1%、分譲住宅111.0%
（うち分譲マンション161.7%、分譲戸建92.9%）です。

会員専用ページ



会員様向けページを公開しました。ぎふの木ネットウェブサイトトップページ右上のボタンより入れます。

プレカットや共同購入についての情報も充実しており、また会員様向けの核種サービスについてもご案内しておりますので、ぜひご確認ください。

今後も新しい情報はこちらで発信していきます。

会員専用ID: gifunokinet

会員専用パスワード: gifunoki2019

会員専用サイトの中の販促ツールの中に、ぎふの木ネットのバナーが設置されています。会員の皆様のサイトにぜひ設置してください。

<https://member.gifunoki.net/promotion-tool/>



